

() 組 () 番 名前 ()

にあてはまる適切な言葉や数を答えなさい。

今ここに, 次のような 11 個のデータがあります。

1, 3, 4, 5, 7, 8, 9, 9, 10, 12, 24

最も小さい値を 最小値 といいます。今回は です。

最も大きい値を といいます。今回は 24 です。

データを小さい順に並べたときに, ちょうど真ん中にくる値を

といいます。今回は です。

データの 範囲 (レンジ) とは,

(データの最大値) - (データの最小値) です。

今回は, - = です。

() 組 () 番 名前 ()

1 にあてはまる適切な言葉や数を答えなさい。

(1) 3, 7, 12 の3個のデータがあるとき, 最大値は です。

(2) 3, 7, 12 の3個のデータがあるとき, 中央値は です。

(3) 4, 8, 10, 15 の4個のデータがあるとき,

最小値は です。

(4) 4, 8, 10, 15 の4個のデータがあるとき,

中央値は です。

データの数が偶数のときは, 真ん中に並ぶ2つの値の平均が中央値になるよ。



ももっち©岡山県

2 にあてはまる適切な言葉や数を答えなさい。

(1) 2, 5, 9, 14 の4個のデータの範囲は,

- = です。

(2) 1, 4, ■, 15 の4個のデータの中央値が 7 のとき,

■ の数は, です。

$(4 + \blacksquare) \div 2 = 7$
となる■を求めよう。





データの分析③ 第1四分位数

() 組 () 番 名前 ()

にあてはまる適切な言葉や数を答えなさい。

今ここに、次のような11個のデータがあります。

1, 3, 4, 5, 7, 8, 9, 9, 10, 12, 24

今回は、データを4等分します。

小さい方から4分の1の値を, ^{だい1しぶんいすう}第1四分位数といいます。

小さい方から4分の2の値を, ^{だい2しぶんいすう}第2四分位数といいます。

ちょうど真ん中なので, 中央値 と同じです。

小さい方から4分の3の値を, 第3四分位数 といいます。





データの分析④ 第1四分位数の計算

() 組 () 番 名前 ()

にあてはまる適切な言葉や数を答えなさい。

今ここに、次のような11個のデータがあります。

1, 3, 4, 5, 7, 8, 9, 9, 10, 12, 24

今回は、^{だいししぶんいすう}第1四分位数を求めてみましょう。

まず、中央値（第2四分位数）を求めます。中央値は、 です。

上のデータの中央値を ○ で囲みましょう。

次に、中央値を除いた、最小値から中央値の1つ前の数までのデータを で囲みましょう。

で囲んだデータの中央値を求めると、 となります。

この数が、最小値と中央値（第2四分位数）のちょうど真ん中になるので、第1四分位数となります。

() 組 () 番 名前 ()

にあてはまる適切な言葉や数を答えなさい。

今ここに、次のような 11 個のデータがあります。

2, 2, 3, 4, 5, 9, 10, 11, 12, 13, 16

(1) このデータの 16 を といいます。

(2) このデータの範囲は, - = です。

(3) 中央値 (第 2 四分位数) は, です。

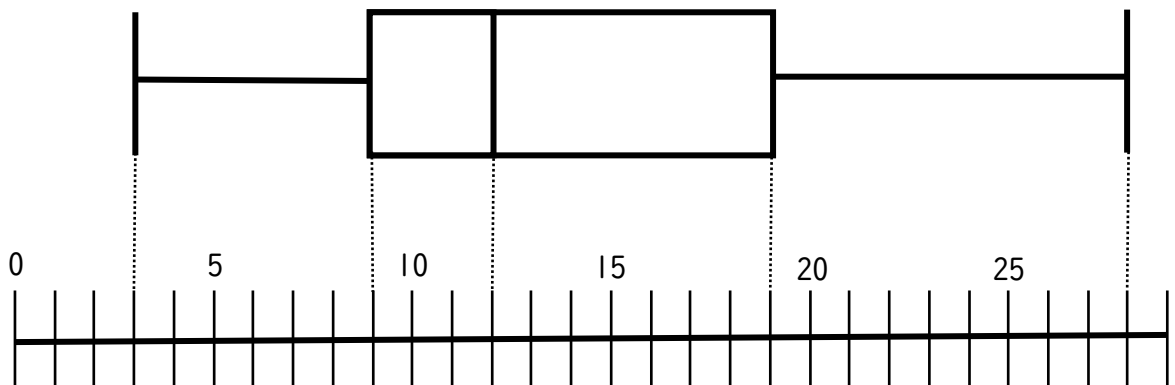
(4) 第 1 四分位数は, です。

(5) 第 3 四分位数は, です。

() 組 () 番 名前 ()

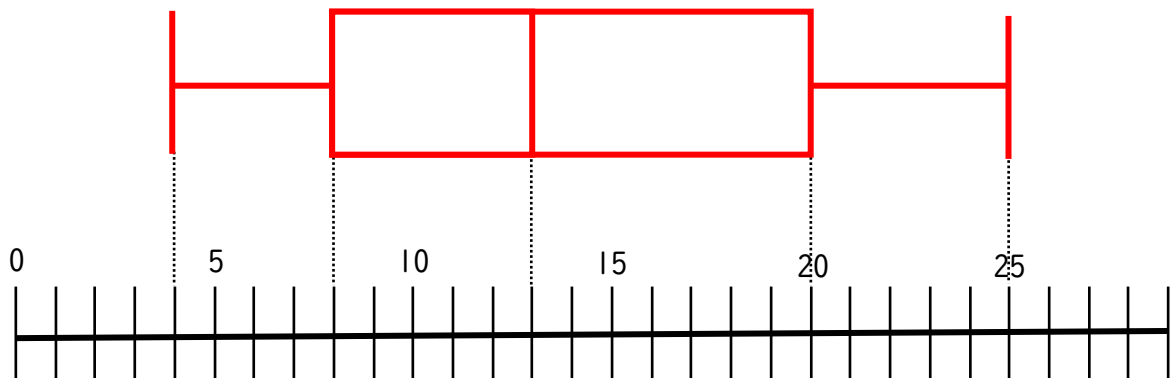
箱ひげ図を作ってみましょう。

最小値3, 最大値28, 第1四分位数9, 中央値12, 第3四分位数19
である箱ひげ図は, 次のようになります。



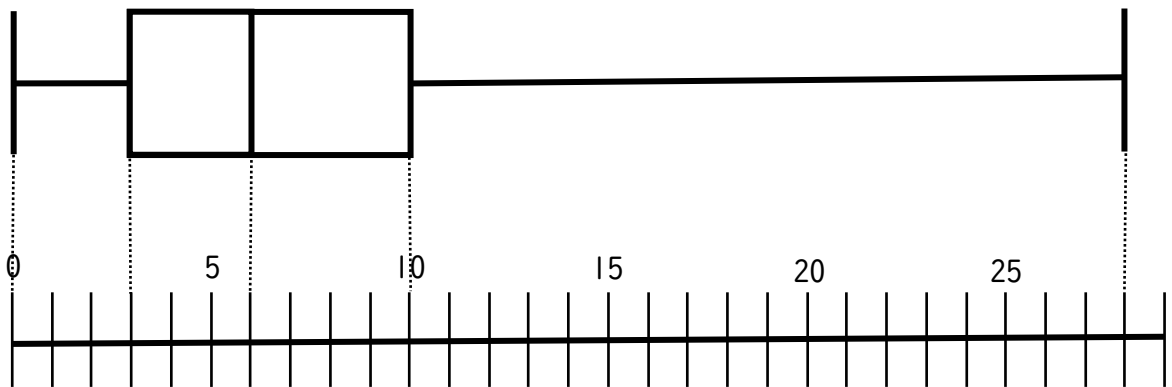
【問題】

最小値4, 最大値25, 第1四分位数8, 中央値13, 第3四分位数20
である箱ひげ図を作りました。



() 組 () 番 名前 ()

次の箱ひげ図は、1年A組のクラスメート30名が、今月図書館を何回利用したのかの回数を調べ、箱ひげ図として表したものです。問いに答えなさい。



(1) 1番多く図書館を利用した人は、何回利用しましたか。

28回

(2) 太郎君は17回図書館を利用しました。これは、1年A組のクラスメートの利用回数と比べて、「少ない」「ふつう」「多い」のどれといえるでしょう。

多い

(3) 花子さんは5回図書館を利用しました。これは、1年A組のクラスメートの利用回数と比べて、「少ない」「ふつう」「多い」のどれといえるでしょう。

少ない